



グリーンスクール特集

山口徳地青少年自然の家
5月8日(月)~10日(水)

中学校初の学年行事「グリーンスクール」が無事に終了しました。雨に見舞われて2日目に予定していた「オリエンテーリング」が「フィールドビンゴ」に変更になりましたが、生徒たちは概ね元気でプログラムに取り組みました。



食事はバイキングでした。
おいしくいただきました。

学校を離れての集団生活では、生徒たちの自主的な活動と意識が成長の鍵となります。3日間の活動を通して、生徒達の良さや課題が見えてきました。身体を動かす活動には、意欲をもって積極的に取り組み、進んで職員の方の手伝いをする姿が見られました。また、日頃の「黙想」を認められ、同宿していた他校の先生からは「挨拶がいいですね。」というお褒めの言葉をいただきました。その反面で、時間を守ること、集中して話を聞くこと、集合したときに黙って待つことなど、好ましい集団として必要な要

素が十分に身につけておらず、けじめのある行動について3日間で指導する場面が何度もありました。

帰校後の12日には研修の振り返りを行いました。生徒たちの多くが「協力することの大切さ」と「我慢をすること」を学んだと反省に書いていました。この反省をこれからの



2日目。〈竹細工ｽﾌﾟｰﾝ作り〉
使い慣れないノコギリや鉋、小刀
を使っての製作に悪戦苦闘でした。

の学校生活に活かし、成長をしてほしいと切に願います。

3日目
〈野外炊飯〉
薪をくべ、火をおこし……。昔の人は偉大です。



1日目。TAP（人願関係り）の一コマ。協力することの大切さを肌で学びました。



2日目〈フィールドビンゴ〉 雨の中、目印を探して歩きました。



2日目〈キャンドルサービス〉大盛り上がりの中の様子



今回の研修の発表会を**6月8日(木)の午後**行う予定です。
個人新聞、班新聞も作成しました。3階の1年教室、廊下掲示板に掲示しますのでご来校時にご覧ください。

